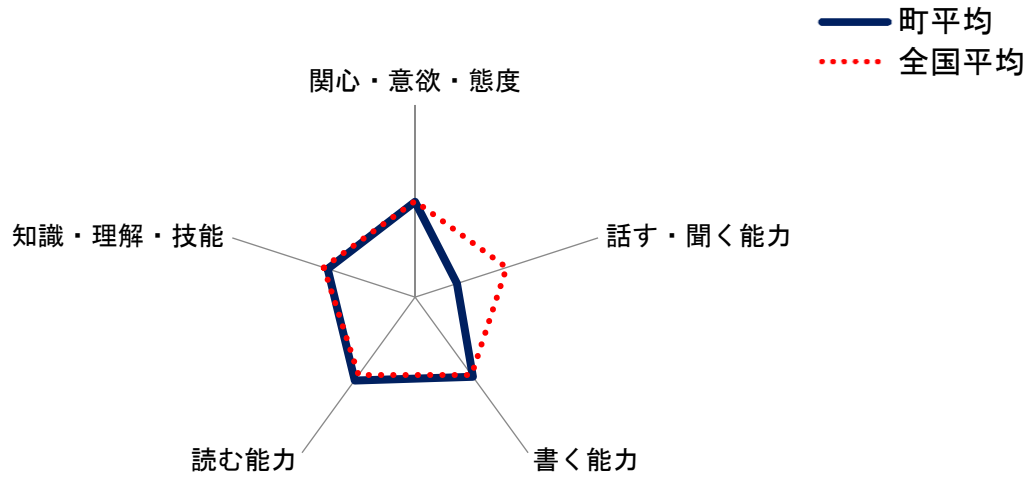
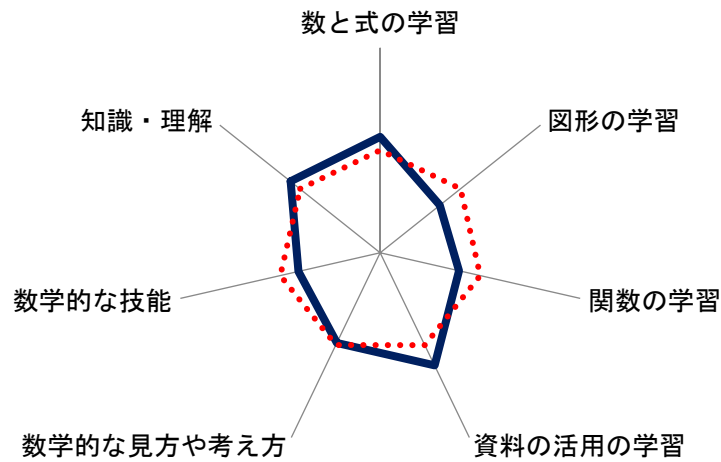


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

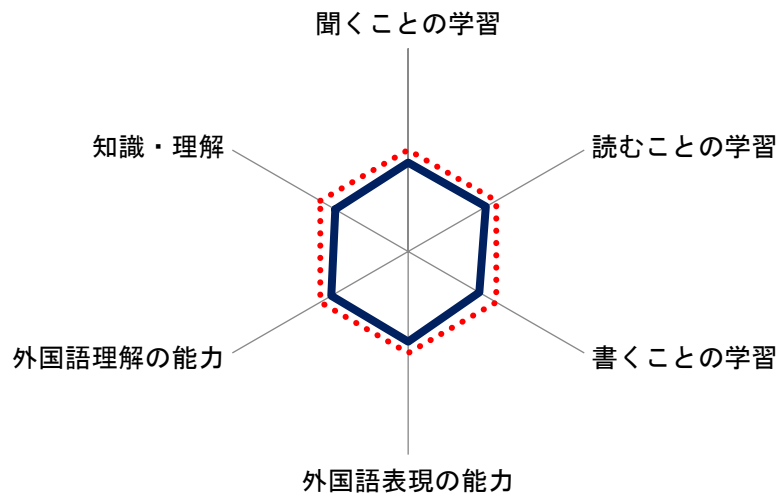
【国語】



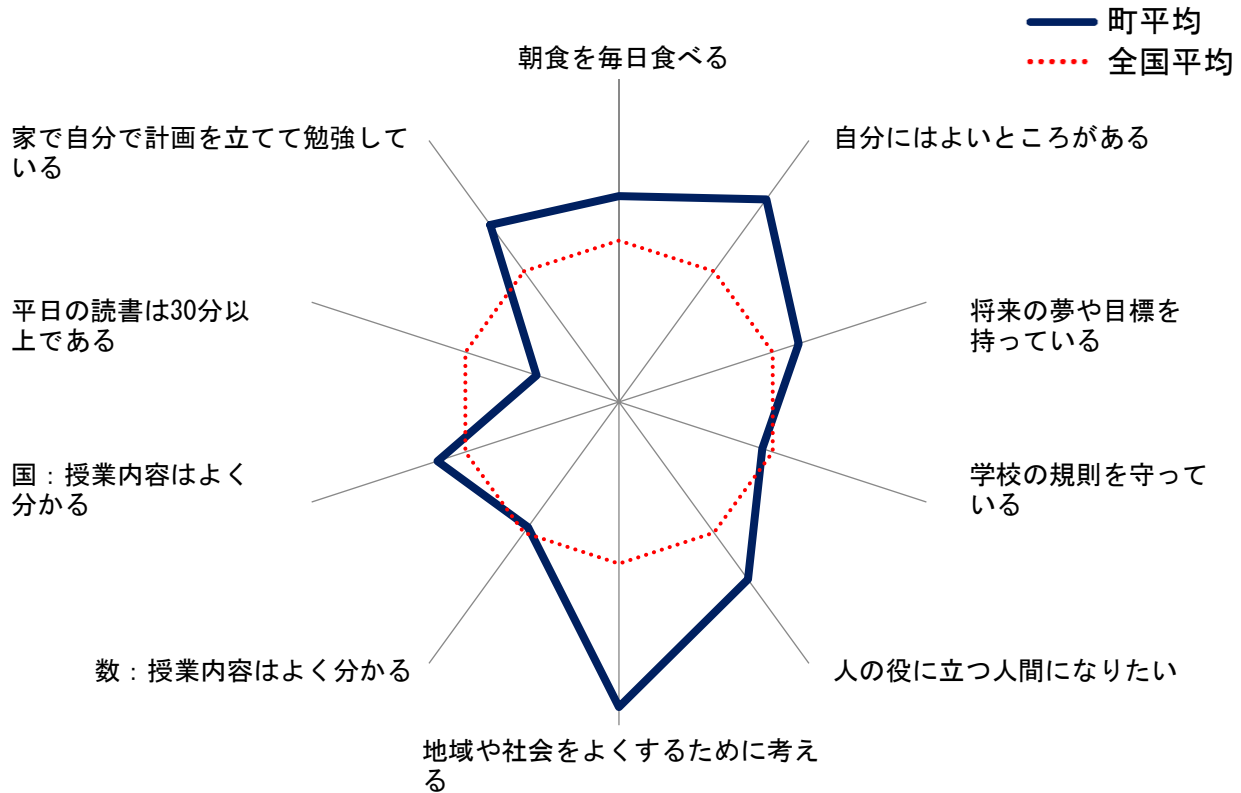
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、英語ともに、多くの項目が全国平均とほぼ同じか下回っており、今後、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すことにより、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げている項目のほとんどが、全国平均とほぼ同じか上回っている。特に小学校で課題である「自分にはよいところがある」、「将来の夢や目標を持っている」、「人の役に立つ人間になりたい」の各項目は良好である。小学校でも全国平均を下回っている「平日の読書は30分以上である」の項目は課題であり、今後読書活動の充実に向けて、小・中学校で連携した取組や、家庭や地域への啓発等を工夫するなど計画的な指導が望まれる。